

オプトアウトの必要なし。

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	がん電話相談に寄せられたがん患者の相談内容のテキストマイニングによる分析
	研究目的	がん患者やその家族が益々増加する中、正確で尚且つ新しいがん情報を提供すること、サバイバーの悩みや不安に対応する支援が必要であるとして、がん対策基本法設置より早く、神奈川がん臨床研究情報機構（平成 26 年 5 月発展的解消）がん情報センターにおいて「がん電話相談」を実施していた。 がん電話相談に寄せられた相談は、全件で 1 万 3 千件を超える。これまでの KJ 法や、質的分析のみならず、言語的テキストマイニング手法による新たな解析を試み、サバイバーがどのような事に不安を感じているのか、どのような情報を欲しているのか、どのような支援があれば、今後のがん医療体制が充実するのか、等に結び付け我が国のがん対策に役立つ貴重な資料を提供することが目的である。
	研究期間	2015 年 5 月 28 日から 2020 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(匿名の電話相談記 <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録                  録)
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	成松宏人
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	がん予防・情報学部
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし